

【今年1年間のご支援に感謝致します】

痛みで困っておられる方々の為に、筋筋膜性疼痛症候群の事を知って頂きたいと思い、2009年5月にトリガーポイント研究所を設立しました。
当研究所の会員の方々のご支援を頂き、サイトやセミナーに多くの方が訪れて頂けるようになり、一定の役割を果たすことが出来るようになりました。

しかし、痛みで困っておられる方々はいまだに適切な治療が受けられずに、日々苦しい思いをされています。これは、筋筋膜性疼痛症候群の的確な治療ができる医療機関や施術所があまりにも少ないからだと感じています。

筋筋膜性疼痛症候群を診断治療するには、理論だけでなく、深い感性と熟練したスキルが必要で、トリガーポイント関係の書籍を読めばすぐに治療できるというものではありません。

私も今年10月で60才を迎えましたので、2013年度は筋筋膜性疼痛症候群の視点に基づいた適切な治療ができる治療家の育成に尽くしたいと思えます。
その一環として2013年3月から神奈川県川崎市で「トリガーポイント治療 後継者育成講座」を開催することに致しました。その後、九州と関西でも開催する予定です。

【今後の活動予定】

1月13日(日)「痛みとトリガーポイントのワークショップ」：神奈川県川崎市
1月14日(月)「筋筋膜性疼痛症候群と栄養療法のセミナー」：神奈川県川崎市
1月19日(土)「痛みとトリガーポイントの講座」：福岡県福岡市

2月9日(土)「痛みとトリガーポイントの講座」：福岡県福岡市
2月10日(日)「TPデンタルセラピスト養成講座」：福岡県久留米市
2月23日(土)「痛みとトリガーポイントの講座」：福岡県福岡市
2月24日(日)「トリガーポイント整体講座」：熊本県熊本市

3月2日(土)「トリガーポイント治療(ベーシック)」：兵庫県神戸市
3月3日(日)「トリガーポイント治療(アドバンス)」：兵庫県神戸市

4月6日(土)「トリガーポイント治療(アドバンス)」：愛知県名古屋市

【慢性痛を治すポイント】

痛みや不定愁訴で長期にわたって苦しんでいる方々からのご相談を受けていますと、次の3つの点が浮かび上がってきます。

- ①適切な治療を受けていない
- ②治癒力を阻害している要因が治療されていない
- ③こころのケアがされていない

これらは互いに影響し合い、痛みや不定愁訴を長引かせる要因となります。

「適切な治療を受けていない」

慢性痛で困っている方の多くは、筋筋膜性疼痛症候群の視点での治療を受けられていない為、椎間板ヘルニアとか脊柱管狭窄症などと言った構造的な問題としてとらえられ、適切な治療を受けられていない事が挙げられます。

また、「関連痛」の事が知られていない為、「痛む場所」への治療ばかりが行われ、原因となっている部位への治療が行われていない事も大きな要因です。

「治癒力を阻害している要因が治療されていない」

「トリガーポイント・マニュアル」を著したトラベル博士らは、『治癒力を阻害している因子への治療を最も重要視している』と書かれています。

治癒力を阻害する因子はいろいろありますが、私は次の3つを特に重要視しています。

- ① 栄養素の過不足
- ② リンパ液の停滞
- ③ 内臓機能の低下

この3つはいずれも細胞の活力を低下させます。細胞の活力が低下した状態では、どんな治療を行っても、効果は上がりにくく、治療の効果が長持ちしません。

従って、痛みの原因となるトリガーポイントへの治療に優先して、もしくはトリガーポイントへの治療と並行して、治癒力を阻害している要因への治療が行われなければなりません。

続きを読む・・・⇒ <http://trigger110.net/archives/1949>

トリガーポイント研究所 佐藤恒士

サイト⇒ <http://trigger110.net/>

facebook ページ⇒ <http://www.facebook.com/triggerlabo>